

くすりのしおり

内服剤

2015年07月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒（医療用）

主成分：十味敗毒湯(Jumihaidokuto)

剤形：顆粒剤（淡灰褐色）

シート記載など：ツムラ十味敗毒湯(ジュウミハイドクトウ) 2.5g 「6」



この薬の作用と効果について

この薬は漢方薬です。あなたの症状や体質に合わせて処方してあります。

通常、化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期、じんましん、急性湿疹、水虫の治療に使用されます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前もしくは食間に水またはぬるま湯で飲んでください。必ず指示された服用方法に従ってください。年齢・体重・症状により適宜増減されることがあります。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は気がついた時に飲んでください。ただし、次に飲む時間が約2時間以内に来る場合は飛ばして、次に決められた時間に飲んでください。2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、発赤、かゆみ、蕁麻疹、食欲不振、胃部不快感、悪心、下痢などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる [偽アルドステロン症]
- ・体がだるくて手足に力が入らない、手足がひきつる、手足がしびれる [ミオパチー]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気、高温をさけて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。